



いきいき細谷っ子 NO. 5 夏休み号

令和4年7月20日 下野市立細谷小学校長 蓬田みどり

いよいよ明日から夏休みです。子どもたちは今から胸をふくらませていることでしょう。長い休みだからこそできる体験をたくさんしてもらいたいと思っています。また、自分で計画を立てて、学年の課題や読書等に取り組むことも大切です。自由な時間を無駄にしないで、有意義に過ごしたときのすがすがしさを是非味わってほしいです。

しかし、今般は再びコロナ感染者数が増大し、第7波到来と言われていています。感染予防対策に気を緩めず、夏休み中でも手洗いや消毒、換気、三密の回避、そして混雑する場所にはできる限り出向かない等、これまで同様の行動をお願いします。

8月31日（水）までが夏休みです。子どもたち一人一人にとって楽しい思い出とともに、「今年の夏休みは充実していた！」と笑顔で話題が飛び交う光景を楽しみにしております。保護者の皆様には、今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

親子学び合い講座 ～ネット時代の歩き方～

7月6日（水）5校時、昨年度に続き、今年度も親子学び合い講座を開催しました。1年生から6年生全児童、全保護者を対象に「インターネット社会に生きる」上で大切なことを親子で学びました。わたしたちが使うスマホはもはや生活に欠かせない道具です。使い方によっては、楽しいものにも、逆に恐ろしい「凶器」にもなり得るということをしちゃんと理解して、よく考えて利用することが重要です。しかも今は、犯罪にインターネットが関係している例が後を絶ちません。子どもたちのすぐ身近にそうした危険が潜在しているという認識をもって、子どもたち自身が注意深く正しく活用してほしいと願ってやみません。

各ご家庭で再度、お子さんと「インターネット」「ゲーム」「ユーチューブ」「SNS」等を使う時の約束をしてください。何卒 よろしく願いいたします。



講師：元国分寺中学校長

●●●●先生

引き渡し訓練実施 いつ“そのとき”が来てもいいように

今年度は、体育館での引き渡し訓練に変更させていただきました。災害時に児童全員が安全に避難して、保護者に確実に引き渡すこうした訓練は、東日本大震災をはじめ全国各地で発生している自然災害対応への備えに限らず、感染拡大防止対応としても大変重要です。真剣なご対応、ご協力ありがとうございました。



着衣泳「ラッコ浮き」挑戦！

11日（月）今年度も下野市のB&G海洋センター職員の方をお招きし、「水辺の安全教室」を実施しました。安全に楽しく水辺で遊び、活動するには、水辺（川や海）の特徴を知り、事故を未然に防ぐことが大切です。

子どもたちは背浮きやライフジャケットを着用しての浮遊体験をして学びました。夏休みも事故なく過ごしてください。



1～3年生は「浮く」動作、4～6年生は浮遊の原理も学習

「放課後教室」始めました！

6月から放課後教室「スタディ教室」が始まりました。昨年度もお世話になった黒尾俊夫様と、昨年度「スポーツ教室」でお世話になった小林充様のお二人が、学習ボランティアとして見てくださいます。黒尾先生も小林先生も長年教職に就かれ、定年まで子どもの指導にご尽力された方で、学校としても安心してお任せできます。

スタディ教室では、宿題を中心に集中して取り組み、余った時間はプリントやドリルで自分の課題に頑張っています。



「創立150周年記念事業」

スローガン：「伝統を受けついで 未来へ」

当初の予定では、7月6日（水）に航空写真撮影でしたが、悪天候のため8日（金）に変更させていただきました。この日は授業参観でもあり、児童・教職員と一緒に、保護者の皆様や地域の皆様にも多く加わっていただき、「細谷小オールメンバー」の記念写真と考えましたが大変残念でした。それでも、8日に都合を合わせてご参加くださった方には、ご協力に感謝いたします。また、保護者の皆様には記念行事に向けて各部会が担当する催し物の企画、準備等について、熱心に協議してくださり、まことにありがとうございます。

学校では、今後も記念事業の取組を進めて参ります。今月7月には「150周年記念誌」の学年のページを飾る「将来の自分・自分の夢」について子どもたちが文章にしています。また、上学年児童の発案によって、周年記念スローガンも決定しました。現在、記念式典にご披露する「全校合奏」も少しずつ練習を重ねています。さらに、夏休みが明けてからは、全校群読や学年発表、タイムカプセル作り等を始めます。いずれにしても、活動の中心には子どもたちの思いや願いを置いて、それを具体的な形にしていけたらと考えています。

本校が150年間、大切に受け継いできたものを子どもたち自身が『宝物』と捉える姿を発表できれば幸いです。保護者・ご家族の皆様、そして地域の皆様には、今後もご協力やご支援をお願いすることもあると思います。どうぞよろしくお願いいたします。



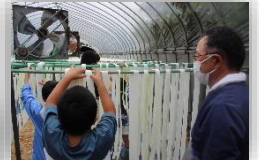
1年生「伝え合うこと＝読みの深まり」

8日（金）5校時、1年生のクラスで国語の研究授業を実施しました。今年度第1回目の公開授業による研究会で、本校の学校課題「自ら学び、考え、課題解決できる児童の育成～学びを深めるための言語活動の充実～」の実践研究です。

子どもたちは単元「おおきなかぶ」を読んで、登場人物の様子を想像して「うんとこしょ、どっこいしょ」の言葉の表し方をいろいろ考えます。入学して約3ヵ月、学習課題をもとに、自分の考えを友達と伝え合い、話し合う中でよりよい表現方法を選び、表現していく姿に感動を覚えました。今後も各学年でこうした授業研究を行い、本校の子どもたち一人一人が、自分から学びに向かい、考えを深める力を育てていきます。

3年生 かんぴょう剥き体験！

15日（金）1校時、3年生が川中子幹彦様のお宅で「皮むき体験」をしました。3年生が育てたかんぴょうを持っていきましたが、水分が多く剥くのが難しいので、川中子さんの作ったかんぴょうを使わせていただきました。機械を使うとスルスルと布のように飛び出すかんぴょうに驚くやら楽しいやら。その後、干す作業もさせていただき、総合学習が深まりました。今度はふくべ細工に挑戦です。



石橋中学校区が目指す子ども像「社会に貢献できる子ども」

下野市では「小中一貫教育」を推進していきます。これは、義務教育9年間を見通して、小中の系統性、継続性のある教育を実践して子どもたちを育てるものです。そのためには、小学校と中学校が情報交換や教員の交流を行い、小学校教育から中学校教育へと円滑につながるように研究を重ねています。小学校・中学校ともに、学習・学校生活・地域との連携において、今実践できる内容を確認して実施します。今年度はコロナ対策を徹底しつつ、中学生と一緒に話し合う活動や教員交流授業（中学校の先生が小学校で授業等）を進めます。また、全職員による研修会も継続実施します。

今年度の石橋中学校区の「目指す子ども像」は「地域とつながり社会に貢献できる子」です。また、実践研究を進めるのは「心の教育」です。学級活動や道徳科を中心に、児童生徒が互いを大切に思う気持ち、認め合い尊重し合う態度を育てていきます。今後も小中一貫教育について、学校だよりでお知らせしていきます。

夏休み中の予定

- 7/25(月) 図書室開放
8:30~9:30
- 8/4(木) 図書室開放
8:30~9:30
- 8/13(土)~16(火) 学校業務停止
- 8/5、8/15 口座振替日

夏休み明けの予定

- 9/6(火) 梨狩り（あくまでも予定日です）
- 9/22(木) スペシャルイングリッシュデー

（詳細は後日。保護者参加型ではありません）

～図書室に来るとき～

原則は保護者と一緒

ただし、どうしても保護者の都合がつかない場合は、高学年児童は子どもだけで来てよい。（学区内であれば、

①安全運転すること、②途中寄り道しないこと、③保護者の許可が有る 3つを条件で、やむを得ないときのみ自転車利用可）

低学年や中学年児童は、高学年のきょうだいと一緒に歩いて来てよい（低・中学年は自転車では来られません）